

第4回 美浜町小中一貫校「学校づくりワークショップ」 記録

2024年1月24日 水曜日 19時～20時30分

1 開会行事（学校教育課長）

2 ワークショップの説明（名古屋市立大学 教授 鈴木賢一 氏）

- ・学校づくりの基本的な考えを基本構想に盛り込んでいきたいと考えている。今後、様々な手続きをふんで設計に移っていくが、設計者に対して「こんな風に設計を立ててほしい」というものが基本構想になる。
- ・前回のワークショップでは日本福祉大学の敷地の中に学校を作っていくという他では例のない学校について意見交流を行った。
- ・小中学生と高校・大学生との関係性から世代間の交流につながることを、美浜町と大学との関係性からは町づくりにおけるパートナーとしての関係になること等の意見が出された。
- ・今日は基本構想（案）について、文言の指摘や修正などの意見をいただけたらと思っている。

- ・基本構想（案）の骨子の概要説明

3 ワークショップ

① 基本構想（案）に対する感想・指摘・意見

4 発表 1グループ3分以内で

- ・ Cグループ
- ・ 学校運営協議会の設立に対する準備委員会はいつ作るのか。
- ・ 地域学校協働本部とはどういったものなのか。PTAはどうなってしまうのか。
- ・ 一時避難施設とする場合、奥田は良いと思うが東地区や西地区でも上野間などは無理ではないか。
- ・ エコスクールについて、もう少し詳しく書かれていたほうが良い。
- ・ 堅牢な学校となるようにとあるが、大学の敷地内のどこに建つかがはっきりしていないので読み取れない。
- ・ 子育て支援の充実についてスペースを確保してほしい。
- ・ 地域コーディネーターはどのような人が行うのか。もう少しイメージがもてるとよい。
- ・ Aグループ
- ・ 自然を活かしたアスレチックフィールドとか自然の中から遊びを見つけられる学校にな

る。

- ・各学校からシンボルをもってくると自慢の学校になるのではないか。
- ・スクールバスだけの通学となると歩く楽しみが減ってしまうのではないか。
- ・ユニバーサルデザインとして、見て分かりやすい表示が随所にあるといい。
- ・子ども同士のコミュニケーションだけでなく、大人とのコミュニケーション、障がい者や外国人とのコミュニケーションなど多様な人々とのコミュニケーションの方法が学べる学校になってほしい。
- ・災害時でも授業のできる学校になってほしい。
- ・発想力を育てる学校になってほしい。

・ Bグループ

- ・全体として感じたこととして、計画表が見当たらない。プロセスを示したほうが良い。また、抽象的な表現が多いが、かけるところは具体的に書いたほうが良い（例：多様な関係者 → 教職員と保護者）。
- ・コミュニティースクールやICTの活用と言われてもピンとこない。どのような感じのものなのか、用語説明等を入れるとよい。
- ・大人向けの書き方すぎる。子どもの目線、子どもへ説明するという視点を入れたらよいと思う。読んだ人が自分事としてとらえられる説明になるとよい。

・ Dグループ

- ・子どもが主役なので基本構想には「子どもが通いたくなる学校」ということを明記してほしい。
- ・上級生が下級生に対してという表現があるが、一方通行ではなく、下級生が上級に対してという双方向の表現がよい。
- ・広いキャンパス内で子どもたちが生活することとなると思う。小学校1年生が迷子になることのないよう建設場所等にも配慮を示した基本構想にしてほしい。

・ Eグループ

- ・「ふるさと美浜」という表現はぜひ使用してもらいたい。
- ・美浜町でしかできないことに対する内容の比重が少ないように感じる。
- ・町と地域が学校に対してどんな支援ができるのかをもう少し入れてほしい。
- ・子育て世代の親が参加できることを入れてほしい。
- ・「未来をつくる」という文言があるがどのような未来をつくるのか分からない。
- ・「夢のある」という表現についてもどんな夢なのか。
- ・「美浜らしい」とはどんなことが美浜らしいのか。
- ・小中一貫校のポイントは何か。それが入るといい。

- ・先ほどのグループの中で「子ども中心の視点で」との話があったが、防災拠点の部分については全く子ども中心の表現になっていない。

6 まとめ

(名古屋市立大学 教授 鈴木賢一 氏)

- ・専門用語の解説については、載せるようにしていきたい。
- ・本日いただいたご意見をどのように具体化していくのかはこれからの作業になる。次のステップにも参加していただけるのであれば、もう少し細かい話ができるのではないかと考えている。

(町長)

- ・今日は基本構想について考えていただいた。より具体的なことにまで踏み込んでいただけたことが成果であると感じている。
- ・今日も何名の方にはお子さん連れで参加してくださった。子どものことを考える場に子どもがいるのは大変いいことだと思っている。これからも子どもたちも一緒に交えて将来のことを考えていける美浜町にしていきたいと思っている。

7 開会行事(学校教育課長)

- ・昨年10月から4回に渡って開催しました学校づくりワークショップお疲れ様でした。
- ・みなさんの意見でつくりあげた基本構想(案)については、3月中旬を目途にパブリックコメントを行いたいと考えています。ありがとうございました。